

2) 課程修了について

1) 博士前期課程

博士前期課程の修了要件は以下のとおりです。

※修了のために必要な書類や修了に関する日程は、学位プログラムごとに適宜掲示等で周知します。

- 標準修業年限（2 年）以上在学すること
- 所定の 30 単位以上を修得すること
- 必要な研究指導を受けた上で、論文審査及び最終試験に合格すること

※優れた研究業績を上げた者は、修了に必要な在学期間を短縮することが可能です。

授与される学位は下表のとおりです。

所属	課程	学位名
経営学学位プログラム	博士前期課程	修士（経営学）
法学学位プログラム	博士前期課程	修士（法学）
カウンセリング学位プログラム	博士前期課程	修士（カウンセリング）
リハビリテーション科学学位プログラム	博士前期課程	修士（リハビリテーション科学）
スポーツウエルネス学学位プログラム	博士前期課程	修士（スポーツウエルネス学）

2) 博士後期課程

博士後期課程の修了要件は以下のとおりです。

※修了のために必要な書類や修了に関する日程は、学位プログラムごとに適宜掲示等で周知します。

※優れた研究業績を上げた者は、修了に必要な在学期間を短縮することが可能です。

【経営学学位プログラム/法学学位プログラム（博士後期課程）】

- 原則として標準修業年限（3 年）以上在学すること（※1/※2）
- 所定の 20 単位以上を修得すること
- 必要な研究指導を受けた上で、論文審査及び最終試験に合格すること

※1 法科大学院の課程を修了した者は、2 年以上（大学院学則第 43 条）

※2 優れた研究業績を上げた者は、1 年以上在学すれば足りるものとします。

（大学院設置基準第 3 条第 3 項又は第 16 条第 1 項ただし書きの規定による
在学期間をもって修士課程を修了した者及び専門職大学院設置基準第 2 条第 2 項
または第 3 条第 1 項の規定による標準修業年限が 1 年以上 2 年未満の専門職学位
課程を修了した者にあつては当該課程における在学期間を含めて 3 年以上）

【カウンセリング科学学位プログラム/リハビリテーション科学学位プログラム（博士後期課程）】

- 原則として標準修業年限（3 年）以上在学すること
- 所定の 10 単位以上を修得すること
- 必要な研究指導を受けた上で、論文審査及び最終試験に合格すること

【スポーツウエルネス学学位プログラム（博士後期課程）】

- ・原則として標準修業年限（3年）以上在学すること
- ・所定の8単位以上を修得すること
- ・必要な研究指導を受けた上で、論文審査及び最終試験に合格すること

授与される学位は下表のとおりです。

所属	課程	学位名
経営学学位プログラム	博士後期課程	博士（経営学）
法学学位プログラム	博士後期課程	博士（法学）
カウンセリング科学学位プログラム	博士後期課程	博士（カウンセリング科学）
リハビリテーション科学学位プログラム	博士後期課程	博士（リハビリテーション科学）
スポーツウエルネス学学位プログラム	博士後期課程	博士（スポーツウエルネス学）

3) 専門職学位課程

専門職学位課程の修了要件は以下のとおりです。

※修了のために必要な書類や修了に関する日程は、専攻ごとに適宜掲示等で周知します。

【国際経営プロフェッショナル専攻（専門職学位課程）】

- ・原則として標準修業年限（2年）以上在学すること
- ・所定の45単位以上を修得すること

【法曹専攻（専門職学位課程）】

- ・原則として標準修業年限（法学既修者は2年/法学未修者は3年）以上在学すること
- ・所定の93単位以上（法学既修者は30単位認定分を含む）を修得すること
※法学既修者は、大学院学則の規定に基づき、入学時に30単位の修得認定及び、1年間在学したものと取り扱います。

授与される学位は下表のとおりです。

所属	課程	学位名
国際経営プロフェッショナル専攻	専門職学位課程	国際経営修士（専門職）
法曹専攻	専門職学位課程	法務博士（専門職）

4) 【参考】各教育組織の修了手続きについて

修了に関する日程や必要な書類、手続き等については、東京キャンパス在学生サイトで都度周知しますので、修了にあたっては各自よく確認してください。

筑波大学東京キャンパス在学生サイト
https://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/stu_m/



以下、参考として各教育組織の2023年度の修了手続きを示します。

博士前期課程・修士課程

(1) 学位論文等審査の手続

① 経営学学位プログラム

学位論文正1部、副2部、学位論文審査願（要指導教員押印）に、論文概要（800字程度）、論文目録及び履歴書各2通及び論文公正に関する確認書

② 法学学位プログラム

学位論文正1部、副2部、学位論文審査願（要指導教員押印）に、論文概要（800字程度）、論文目録及び履歴書各2通及び論文公正に関する確認書

③ カウンセリング学位プログラム

学位論文正1部、副2部、学位論文審査願（要指導教員押印）に、論文概要（800字程度）、論文目録、履歴書各2通及び論文公正に関する確認書（要指導教員押印）

④ リハビリテーション科学学位プログラム

学位論文正1部、副2部、学位論文審査願（要指導教員押印）に、論文概要（800字程度）、論文目録、履歴書各2通及び論文公正に関する確認書（要指導教員押印）

⑤ スポーツウエルネス学学位プログラム

学位論文又は特定課題研究報告書正1部、副2部、学位論文審査願（要指導教員押印）に、論文概要（800字程度）、論文目録、履歴書各2通及び論文公正に関する確認書（要指導教員押印）
なお学位論文等は1編に限りますが、参考として他の論文を添付することは差し支えありません。また、提出した学位論文等は返付しません。

学位論文等上記の書類を、当該学位プログラムの指定する日に支援室教務担当に提出してください。

(2) 学位論文作成・提出の要件

学術院・研究群	学位プログラム	分野	論文等作成・提出の要件
人文社会ビジネス科学 学術院 ビジネス科学研究群 （博士前期課程）	経営学学位プログラム		① 研究計画書を学位プログラムリーダーに提出していること。 ② 予備審査に合格していること。 ③ 修了要件である 30 単位を修得もしくは修得見込であること。
	法学学位プログラム		① 研究計画書を学位プログラムリーダーに提出していること。 ② 中間報告を行っていること。 ③ 正式題目届を提出していること。 ④ 修了要件である 30 単位を修得もしくは修得見込であること。
人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 （博士前期課程）	カウンセリング学位プログラム		① 研究テーマを学位プログラムリーダーに提出していること。 ② 各学位プログラムの履修方法に沿って必要な単位を修得しており、かつ指導教員により論文提出を認定された者。
	リハビリテーション科学学位プログラム		
	スポーツウエルネス学学位プログラム	スポーツプロモーション分野 ヘルスプロモーション分野	① 学位論文テーマ届を学位プログラムリーダーに提出していること。 修了要件である単位を修得もしくは修得見込であること。

(3) 課程修了日程

人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群

経営学学位プログラム/法学学位プログラム（博士前期課程）

学位プログラム及び学位 事項	経営学学位プログラム	法学学位プログラム
	修士（経営学）	修士（法学）
学位論文審査の願出 学生（申請者） → 支援室 ●学位論文審査願 （指導教員の承認印を必要とする） ●学位論文（正1部、副2部） ●論文概要（2通） ●論文目録（2通） ●履歴書（2通） ●論文公正に関する確認書（1通）	2024年1月26日（金） （13時～20時） 及び 2024年1月27日（土） （13時～19時）	2024年2月1日（木） （0時～23時59分）
各学位プログラム教育会議※ 主査、副査（案）の作成	2024年1月19日（金）	2024年1月17日（水）
ビジネス科学研究群運営委員会※ 論文受理日、受理数、 論文審査委員会の設置	2024年1月26日（金）	
学位論文審査委員会 可否の判定、審査結果の作成	2024年2月3日（土）	2024年2月11日（日）
各学位プログラム教育会議 修得単位、学位論文審査委員会の 結果に基づき審議	2024年2月9日（金）	2024年2月14日（水）
ビジネス科学研究群運営委員会 課程修了の審議	2024年2月16日（金）	
人文社会ビジネス科学学術院運営委員会 課程修了の審議 学術院長 → 学長（学位授与の決裁）	2024年2月22日（木）	
学位記授与式（東京キャンパス）	2024年3月30日（土）	

※ 論文の提出が見込まれる者について会議に諮る。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

カウンセリング学位プログラム/リハビリテーション科学学位プログラム（博士前期課程）

事項	学位プログラム及び学位	カウンセリング学位プログラム	リハビリテーション科学学位プログラム
		修士（カウンセリング）	修士（リハビリテーション科学）
学位論文審査の願出 学生（申請者） → 支援室 ●学位論文審査願 （指導教員の承認印を必要とする） ●学位論文（正1部、副2部） ●論文概要（2通） ●論文目録（2通） ●履歴書（2通） ●論文公正に関する確認書（1通）		2024年1月20日（土） （20時まで）	2024年1月20日（土） （20時まで）
各学位論文審査委員会※ 論文受理、主査、副査指名		2024年1月20日（土）	2024年1月20日（土）
人間総合科学学術院/研究群運営委員会 論文提出者数等報告	2024年2月16日（金）		
各学位論文審査委員会 専門委員会の論文審査結果・ 合否判定案に基づき合否の判定		2024年2月3日（土）	2024年1月27日（土）
学位プログラム教育会議 修得単位、各学位論文審査委員会の 結果に基づき審議		2024年2月9日（金）	2024年2月9日（金）
人間総合科学学術院/研究群運営委員会 課程修了の審議 学術院長 → 学長（学位授与の決裁）	2024年2月16日（金）		
学位記授与式（東京キャンパス）	2024年3月30日（土）		

※ 論文の提出が見込まれる者について会議に諮る。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

スポーツウエルネス学学位プログラム（博士前期課程）

事項	分野及び学位	スポーツプロモーション 分野	ヘルスプロモーション 分野
	修士（スポーツウエルネス学）		
学位論文審査の願出 学生（申請者） → 支援室 ●学位論文審査願 （指導教員の承認印を必要とする） ●学位論文（正 1 部、副 2 部） ●論文概要（2 通） ●論文目録（2 通） ●履歴書（2 通） ●論文公正に関する確認書（1 通）	2024 年 1 月 10 日（水） （13 時 ~ 19 時）		
各学位論文審査委員会※ 論文受理、主査、副査指名	2024 年 1 月 10 日（水）		
人間総合科学学術院/研究群運営委員会 論文提出者数等報告	2024 年 1 月 19 日（金）		
各学位論文審査委員会 専門委員会の論文審査結果・ 可否判定案に基づき合否の判定	2024 年 2 月 3 日（土）		
学位プログラム教育会議 修得単位、各学位論文審査委員会の 結果に基づき審議	2024 年 2 月 14 日（水）		
人間総合科学学術院/研究群運営委員会 課程修了の審議 学術院長 → 学長（学位授与の決裁）	2024 年 2 月 16 日（金）		
学位記授与式（東京キャンパス）	2024 年 3 月 30 日（土）		

※ 論文の提出が見込まれる者について会議に諮る。

博士後期課程・3 年制博士課程修了

(1) 学位論文審査の手続

① 経営学学位プログラム/法学学位プログラム

手続は学位論文全文（PDF データ。冊子での提出については別途指示）と、学位論文審査願（指導教員の印が必要）に論文概要（2,000 字 ~ 4,000 字程度）、論文目録、履歴書及びインターネット公表に関する申出書及び論文公正に関する確認書のほか、当該学位プログラムが定める書類を必要部数添え、当該学位プログラムが指定する日に支援室教務担当に提出してください。なお、提出された学位論文等は返付しません。

② カウンセリング科学学位プログラム/リハビリテーション科学学位プログラム

学位論文[本論文及び参考論文](仮製本)と、学位論文審査願（指導教員及び専攻長の印が必要）に論文概要（4,000 字以内）、論文目録、履歴書及びインターネット公表に関する申出書及び論文公正に関する確認書を添え、当該学位プログラムが指定する日に支援室教務担当に提出してください。（提出部数は教務担当で確認してください。）

③ スポーツウエルネス学学位プログラム

学位論文[本論文及び参考論文](仮製本)と、学位論文審査願（指導教員及び運営委員会委員長の印が必要）に論文概要（4,000 字以内）、論文目録、履歴書、インターネット公表に関する申出書及び論文公正に関する確認書を添え、当該学位プログラムが指定する日に支援室教務担当に提出してください。（提出部数は別途掲示等で確認してください。）

(2) 学位論文作成・提出の要件

学術院・研究群	学位プログラム	論文等作成・提出の要件
人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群 (博士後期課程)	経営学学位プログラム	① 「論文ドラフト」を提出し予備審査に合格していること。 ② 必修・選択必修科目を含む修了要件としての 20 単位を修得あるいは修得見込であること。
	法学学位プログラム	① 予備審査に合格していること。 ② 必修科目を含む修了要件としての 20 単位を修得あるいは修得見込であること。
人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (博士後期課程)	カウンセリング科学学位プログラム	① 予備審査に合格していること。 ② 必修科目を含む修了要件としての 10 単位を修得あるいは修得見込であること。
	リハビリテーション科学学位プログラム	① 予備審査に合格していること。 ② 必修科目を含む修了要件としての 10 単位を修得あるいは修得見込であること。
	スポーツウエルネス学学位プログラム	① 予備審査に合格していること。 ② 必修科目を含む修了要件としての 8 単位を修得あるいは修得見込であること。

(3) 課程修了日程について

人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群
経営学学位プログラム/法学学位プログラム（博士後期課程）

事項	コース及び学位	経営学学位プログラム	法学学位プログラム
		博士（経営学）	博士（法学）
学位論文審査の願出 学生（申請者） → 支援室 ●学位論文審査願 （指導教員の承認印を必要とする） ●学位論文（正2部、副4部）※ ●論文概要（正2通、副4通）※ ●論文目録（正2通、副4通）※ ●履歴書（正2通、副4通）※ ●インターネット公表に関する申出書（1通） ●論文公正に関する確認書（1通）		2024年1月17日（水） 18時まで	2024年1月15日（月） 18時まで
学位プログラム教育会議 主査、副査（案）の作成		2024年1月19日（金）	2024年1月17日（水）
ビジネス科学研究群運営委員会 論文受理日、受理数、論文審査 委員会の設置		2024年1月26日（金）	
学位論文審査委員会 合否の判定、審査結果の作成		2024年1月27日（土） ～2024年2月8日（木）	2024年1月27日（土） ～2024年2月13日（火）
学位プログラム教育会議 修得単位、学位論文審査委員会の 結果に基づき審議		2024年2月9日（金）	2024年2月14日（水）
ビジネス科学研究群運営委員会 課程修了の審議		2024年2月16日（金）	
人文社会ビジネス科学学術院運営委員会 課程修了の審議 学術院長 → 学長（学位授与の決裁）		2024年2月22日（木）	
学位記授与式（東京キャンパス）		2024年3月30日（土）	

※ 副の部数は、審査委員の数によって変わる場合があります。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

カウンセリング科学学位プログラム/リハビリテーション科学学位プログラム（博士後期課程）

事項	学位	
	博士（カウンセリング科学）	博士（リハビリテーション科学）
学位論文審査の願出 学生（申請者） → 支援室 ●学位論文審査願（指導教員の承認印を必要とする） ●学位論文（正4部）※ ●論文概要（正2通、副3通）※ ●論文目録（正2通、副3通）※ ●履歴書（正2通、副3通）※ ●インターネット公表に関する申出書（1通） ●論文公正に関する確認書（1通）	2023年12月2日（土） 20時まで	
学位プログラム教育会議 主査、副査（案）の作成	2023年12月1日（金）	2023年12月20日（水）
人間総合科学学術院運営委員会 論文受理日、受理数、論文審査委員会の設置	2023年12月22日（金）	
学位論文審査委員会 合否の判定、審査結果の作成	2023年12月23日（土）～ 2024年1月31日（水）	
学位プログラム教育会議 修得単位、学位論文審査委員会の結果に基づき審議	2024年2月9日（金）	2024年2月9日（金）
人間総合科学学術院運営委員会 課程修了の審議 学術院長 → 学長（学位授与の決裁）	2024年2月16日（金）	
学位記授与式（東京キャンパス）	2024年3月30日（土）	

※ 副の部数は、審査委員の数によって変わる場合があります。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群
スポーツウエルネス学学位プログラム（博士後期課程）

学位 事項	博士（スポーツウエルネス学）
学位論文審査の願出 学生（申請者） → 支援室 ●学位論文審査願（指導教員の承認印を必要とする） ●学位論文（正4部）※ ●論文概要（正2通、副3通）※ ●論文目録（正2通、副3通）※ ●履歴書（正2通、副3通）※ ●インターネット公表に関する申出書（1通） ●論文公正に関する確認書（1通）	2023年12月5日（火）～ 2023年12月8日（金） 19時まで
学位プログラム教育会議 主査、副査（案）の作成	2023年12月14日（木）
人間総合科学学術院運営委員会 論文受理日、受理数、論文審査委員会の設置	2023年12月22日（金）
学位論文審査委員会 合否の判定、審査結果の作成	2024年1月5日（金）～2024年1月31日（水）
学位プログラム教育会議 修得単位、学位論文審査委員会の結果に基づき審議	2024年2月14日（水）
人間総合科学学術院運営委員会 課程修了の審議 学術院長 → 学長（学位授与の決裁）	2024年2月16日（金）
学位記授与式（東京キャンパス）	2024年3月30日（土）

※ 副の部数は、審査委員の数によって変わる場合があります。